

豊岡から世界へ！ 技能五輪国際大会に挑戦



ふくい おおき
福井 旺暉さん

昨年10月に愛知県で開催された「第63回技能五輪全国大会」で、三菱重工業株式会社の福井旺暉さん(22歳・豊岡市出身)が「電気溶接」職種で見事金賞を受賞しました。福井さんは今年9月に中国・上海で開催される「第48回技能五輪国際大会」の日本代表にも選ばれています。受賞の喜びや今後への意気込みについてお話を伺いました。



▲訓練中の様子

技能五輪国際大会までの道のりについて

入社後、1年間の訓練期間を経て選手に選ばれ、全国大会に出場しました。さらに、その全国大会を勝ち抜いたことで、国際大会への出場権を獲得することができました。

技能五輪全国大会を受賞したときの気持ちは

金賞に選ばれたときは、とても嬉しかったです。また、3年間挑戦を続けてきた努力が、ようやく報われたと感じました。

技能五輪全国大会に向けて努力したことは

品質や安定感を高めるため、誰よりも多く練習を重ねました。大会では、自分が思った通りの力を発揮することが難しいため、訓練の段階から安定して実力を出せるよう意識して取り組みました。

技能五輪国際大会への意気込みについて

日本の高い技術レベルの中で金賞(1位)を獲得できたことは、自分にとって大きな自信と誇りになっています。国際大会でも、その自信と誇りを胸に、世界一を目指して頑張ります。

豊岡市での高校時代について

豊岡総合高等学校では、電機応用工学科に在籍していました。高校時代にもものづくりの魅力を感じたことが、現在の仕事につながっています。

地元の方にメッセージをお願いします

日本代表として豊岡市に必ず金メダルを持ってくるしけえに、応援よろしくをお願いします！！

※技能五輪全国大会は、青年技能者が日本一を目指して技能を競う競技大会です。

市民の皆さんの活躍をお寄せください！

市では、広報紙で紹介する「市民の皆さんの活躍やがんばり」の情報を募集しています。スポーツや文化活動での受賞、全国大会への出場、地域での素晴らしい取組みなど、ぜひお寄せください。

広報紙や市公式SNSなどで紹介させていただく場合があります。《問合せ》秘書広報課 ☎21-9035

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な話題—

第12回 ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)「最優秀賞」受賞



▲左から、審査委員の中林一樹さん(東京都立大学名誉教授/日本災害復興学会 特別顧問)、豊岡 隆豊岡市城崎振興局長、検討会議議長の松井裕一朗さん



▲市ホームページ

4月21日、強靱な国づくりや地域づくりに貢献する企業・団体を表彰する「ジャパン・レジリエンス・アワード2026」の授賞式が東京都内で開催されました。

今回の授賞式で、城崎温泉観光レジリエンスマニュアル策定検討会議が「最優秀賞」を受賞しました。自然災害などの多様な危機から観光客の安全・安心を守るため、日本で初めて「観光レジリエンスマニュアル」を策定した先駆的な取り組みが高く評価されました。

レジリエンスとは(困難・苦境からの)回復力、弾性(しなやかさ)のこと。



ジャパン・レジリエンス・アワードの表彰状と盾▶

豊岡市 SNS



各施設・事業の SNS



※広報とよおかは豊岡市公式ホームページやスマホアプリのマチイロでも読むことができます。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。